

神戸製鋼が創立100周年を迎えたことを機に、2006年度に「コベルコ地域社会貢献基金」を設立しました。未来を担う子どもたちを対象に、多くの施設や団体の活動を支援しています。

2012年度はグループ会社4社が仲間入りし、対象地域が拡大しました。今後も拡充を図っていく予定です。今号から3号にわたって支援先を紹介します。

事業所名	支援先	件数	支援内容
神戸本社(神戸市)	子ども会	1	パイプ TENT、スチール物置の購入費
	児童養護施設	1	自転車3種の購入費
神戸総合技術研究所(神戸市)	青少年育成協議会	1	青少年フェスティバルの運営費
神戸製鉄所(神戸市)	地域交流団体	1	震災イベントで使う模擬店の備品購入費
	自然保護団体	1	新年たこあげ大会の運営費
加古川製鉄所(加古川市)	子育てサークル	5	イベント活動費
	ボランティア団体	1	活動備品の購入費
	ソフトボール協会	1	活動備品の購入費、運営企画補助
高砂製作所(高砂市)	学童保育所の管理運営団体	1	学童保育所備品の購入費とイベント運営費
播磨工場(播磨町)	障がい児の社会交流を支援する団体	1	フロアホッケーの防具の購入費
	ボランティア団体	1	環境学習用品の購入費
藤沢工場(藤沢市)	ボランティア団体	1	ミニ車両の作成費
福知山工場(福知山市)	幼稚園	6	絵本、紙芝居などの図書の購入費
茨木工場(茨木市)	保育所、発達支援センター	12	ソフトタッチマットの購入費
西条工場(東広島市)	保育所	5	デジタル身長計、乳児用身長計の購入費
真岡製造所(真岡市)	小学校	18	英会話ピクチャーカードなどの購入費
大安工場(いなべ市)	子育て支援センター	6	遊具・備品の購入費
長府製造所(下関市)	子育て支援センター	5	遊具・備品の購入費
神鋼ノース(かすみがうら市)	中学校	1	アルミ製竹ぼうき収納ボックスの制作
神鋼造機(大垣市)	幼稚園、保育園	4	屋内用大型遊具の購入費
コベルコクレーン(明石市)	小学校	2	運動会などの行事で使うテントの購入費
神鋼機器工業(倉吉市)	保育園	5	知育玩具、遊具などの購入費
		80	総額610万円

※ [] は2012年度から新規参加のグループ会社

福知山市の幼稚園の“絵本棚”



播磨町の“フロアホッケー”の様子

神鋼造機

大垣市は、重要課題の1つとして将来を担う子どもたちを育む幼児施設の環境整備に取り組んでいます。今回寄贈した、ままごと用の大きな家(ピクニックガーデンハウス)は園児がさまざまな役割を演じながら遊びを楽しむことができ、児童の心身両面における発育にも役立っています。



ごっこ遊びで大活躍

支援先からのコメント

ままごとにより想像力がふくらみ、友達の輪が広がるきっかけにもなっています。

大安工場

いなべ市は、安心、安全な養育環境の中で子育てを支援するまちづくりを目指しています。支援先の“子育て支援センター”は、子育てで孤立しないよう、同じ立場の親子同士の触れ合いの場として、また、親子の絆を深める場として活用されています。大安工場は乳幼児用の玩具や絵本などを寄贈しました。



一番人気のベビーカー

支援先からのコメント

遊びや話のきっかけに、玩具や絵本が活躍しています。

福知山工場

福知山工場は市内の市立幼稚園の絵本や紙芝居などの図書の傷みが著しいことから、昨年に引き続き、6園すべてに絵本などを寄贈しました。その1つである成仁幼稚園は、毎日読み聞かせを行っています。週末には自宅に持ち帰ることもできます。



子どもたちの集中力はすごい

支援先からのコメント

毎日の読み聞かせの時間が、園児たちの楽しみの1つになっています。

播磨工場

播磨工場は、「はりまデザインラボ」と「ふれあいエコアップ塾」を支援しました。はりまデザインラボは、特別支援学校の生徒を含む障がいをもつ子どもたちと健常者の子どもたちが、スポーツを通じて触れ合える場を提供しています。今回は、スペシャルオリンピックス公式種目でもある障がい者スポーツ“フロアホッケー”の防具を寄贈しました。一方のふれあいエコアップ塾は、地域の子どもたちや住民に対して環境や地域交流に関する事業を通じ、人間と自然との共生を啓発する活動を行っています。



試合は真剣そのもの

支援先からのコメント

試合に必需品の防具は、大変役立っています。

コベルコ地域社会貢献基金 2012

神戸製鋼が創立100周年を機に、2006年度から開始した「コベルコ地域社会貢献基金」。未来を担う子どもたちを支援する社会貢献活動です。2012年度の支援内容を前号から3号にわたって紹介しています。



長府製造所の支援先から届いたお礼の手紙(下関市)

高砂製作所

高砂製作所は、市内12カ所の学童保育所を運営するNPO法人高砂キッズスペースに対して、学童保育所の備品購入と、イベント「こどものまち高砂2012」の運営を支援しました。ドイツが発祥の「こどものまち」は、子どもたちが主体となって企画・運営する社会体験型のイベントで、2日間で延べ約400人が参加し賑わいました。



こどものまちのイベントは大成功!!

支援先からのコメント 【学童保育所】

学童の机は、脚が折れたり穴があいたりしていたので大変助かりました。

茨木工場

茨木工場は、市内の保育所10カ所と発達支援センター2カ所へソフトタッチマットを寄贈しました。茨木市では、子どもたちが自ら学び、考え、行動する力を育むための子育て支援を行っています。マットの優しい感触がままごと遊びをより充実させ、情緒の安定、健全な発達を促す手助けになっています。



元気に飛び跳ねても大丈夫

支援先からのコメント

1歳児クラスでお昼寝やままごとなどに活用しています。

西条工場

西条工場は、2006年から東広島市の市立保育所へ幼児用デジタル身長計や乳児用身長計を寄贈してきましたが、2012年度ですべての保育所に行き渡りました。「子どもの成長が見える」「健康管理に活用できる」「使用頻度が高い」など、好評を得ています。



子どもの成長が毎月の楽しみ(保護者より)

支援先からのコメント

地域の未就園児と保護者が自由に参加できる園庭解放時にも活躍しています。

神戸製鉄所

神戸製鉄所は、2カ所(灘区と東灘区)を支援しました。子どもとその父親が運営する団体「パパパドナルド」には、同団体が中心となって開催した、復興チャリティーイベントの模擬店費などを支援しました(写真左)。また、自然保護団体「摩耶山を守ろう会」には、子どもが自然と触れ合う場として、たこづくりの材料費などを支援しました(写真右)。

支援先からのコメント

イベントの売上を、親交のある仙台市立東六郷小学校へ寄付しました。



大盛況の模擬店

支援先からのコメント

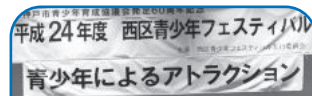
つくったあとは、王子スタジアムで新年たこあげ大会を開催しました。



たこづくりは、倍率2倍の人気イベント

神戸総合技術研究所

神戸総合技術研究所は、2月に西区民センターで行われた「西区青少年フェスティバル」の開催費を支援しました。ボランティアに取り組んだ小学生から大学生を対象とした「西区善行少年表彰式」や、楽器演奏や歌、ダンスなどを披露する「青少年によるアトラクション」が行われ、約450人の来場者で大いに盛り上がりました。



小学生による迫力のあるダンス

支援先からのコメント

子どもたちの健全育成に、大変役立ちました。

長府製造所

長府製造所は、下関市内5カ所の子育て支援センターへ遊具や備品を寄贈しました。その1つである長府家庭支援センターには、親子や保護者同士、子ども同士のコミュニケーションに役立ててもらうため、ミニチュアハウスと木製玩具を贈りました(写真)。ミニチュアハウスには台所も付いていて、子どもたちが代わる代わるにままごと遊びを楽しんでいます。



遊具を使って、さっそくままごと開始

支援先からのコメント

子ども同士の交流の場になっています。

加古川製鉄所

加古川製鉄所は、加古川ソフトボール協会が、市内の小学生を対象とした「神鋼加古川旗争奪小学生ソフトボール大会」を開催するにあたり、運営費の一部を支援するとともに、運営企画にも参画しました。また、子育てサークル5団体に活動費や備品購入費の一部を支援したほか、環境保全に取り組むボランティア団体にも支援を行いました。



優勝目指して熱い戦い

支援先からのコメント 【加古川ソフトボール協会】

大会当日はバンバンテレビ(地元・加古川のテレビ局)が撮影に来るので大張り切り。

神戸製鋼が2006年度から開始した「コベルコ地域社会貢献基金」は、未来を担う子どもたちを支援する社会貢献活動です。3号にわたり2012年度の支援内容を紹介しています。最終回は、2012年度から仲間入りした神鋼ノース、神鋼機器工業、コベルコクレーンおよび、神戸本社、藤沢工場、真岡製造所の6カ所です。



グイン・ホームから届いたお礼状
(神戸本社)

神鋼ノース

神鋼ノースは、自身のもつアルミ加工技術を活用し、かすみがうら市と土浦市の学校で必要とする道具や設備を製作し、寄贈することになりました。今回は、工場から最も近く縁の深い千代田中学校から希望を募り、「アルミ製竹ぼうき収納ボックス」を贈りました。これまで散乱していたぼうきを、生徒が自主的に収納ボックスに立てるようになり、情操教育の一助にもなっています。

支援先からのコメント

学校のシンボル「けやき」は、秋になると落ち葉が散乱するため、竹ぼうきが大活躍です。



出し入れ簡単、見た目もきれいになって好評

収納中の竹ぼうきと熊手

神鋼機器工業

神鋼機器工業は、倉吉市内の保育所へ知育玩具や遊具を寄付しました。数年かけて市内にある26カ所すべての保育所を支援していく予定です。支援先の1つである上井保育園には大きなバランスボールとトランポリンを贈りました。0~2歳児はボールの上に座ってバランスをとり、3~5歳児はさまざまな遊びに取り入れて、平衡感覚を育てています。

支援先からのコメント

バランス感覚を養い、危険をすぐに察知する能力を高めることに役立っています。



年齢に合わせた使い方で室内、屋外ともに活用

思いっきり跳ねても大丈夫

コベルコクレーン

コベルコクレーンは、子どもたちの熱中症対策をサポートすべく運動会などの学校行事で使用する屋外用テントを寄贈しました。ゆくゆくは明石市の小・中学校すべてに支援していく予定です。初回は大久保工場の近隣にある小学校2校と中学校1校へ贈りました。

支援先からのコメント

子どもたちの体調管理には欠かせません。



運動会の練習中、体調不良時や休憩時に活用

神戸本社

神戸本社は、児童養護施設と地域の子ども会を支援しました。児童養護施設「グイン・ホーム」には、運動や知能の発達に役立つ有酸素運動に最適な自転車を送りました。また、諏訪山地区の子ども会「山本通4丁目子ども会」には、諏訪山公園で開催される子ども向けのさまざまな行事に必要な資材として、テントと倉庫の購入を支援しました。

支援先からのコメント

小学校3年生から10代の後半まで幅広く、たくさん子どもたちが活用しています。(グイン・ホーム)



熱中症予防に欠かせないテントを収納

春のサイクリングにも大活躍

藤沢工場

藤沢工場は、「藤沢SL少年団(小中学生が対象)」にミニ車両を作成する際の材料費などを支援しました。この団体は、産業遺産の保存維持活動として毎月第2日曜日に蒸気機関車「しおかぜ号」の手入れをし、駆動のメカニズムを多くの人に知ってもらうため、無料で誰でも参加できるミニ鉄道試乗会(説明会含む)を開催しています。

支援先からのコメント

イベントは1日3時間で、約1200人の参加者で賑わっています。



ミニ車両は2両編成が主で、幼児から大人まで20人程度の乗車が可能

乗車すると貰える貴重な切符

真岡製造所

真岡製造所は、真岡市内18カ所すべての小学校(5・6年生を対象)へ、教科書の指導内容をビジュアル化した英会話ピクチャーカードを寄贈しました。真岡市は国際交流に力を入れており、小学校でも英語に慣れ親しむことを目的に週に1回、英語教育が必修になっています。カードがあると視覚的な面でも理解しやすく、今ではなくてはならない教材の1つになっています。

支援先からのコメント

床にカードを並べてゲーム感覚で英語を楽しむなど、授業以外でも活用しています。



月に1回ジャマイカ人の先生が教えてくれる